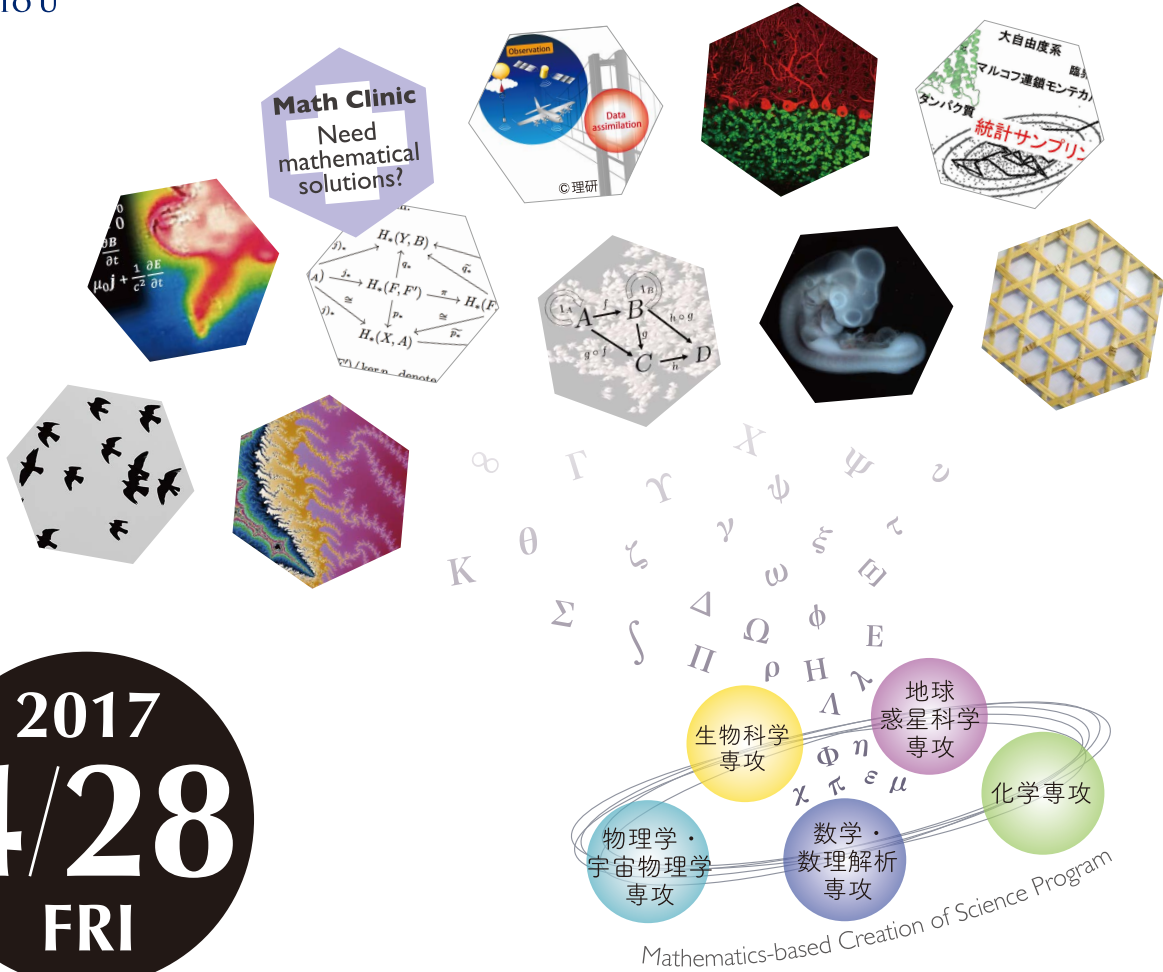
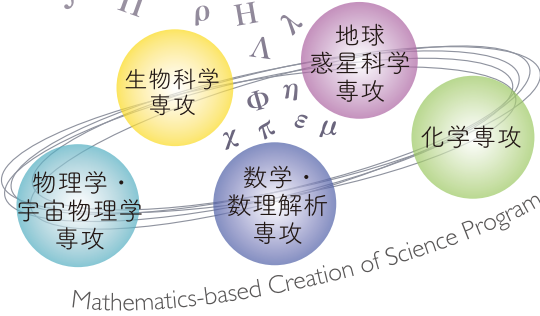




# 平成 29 年度 MACS 学生説明会



2017  
**4/28**  
FRI



MACS は、“**MA**thematics-based **C**reation of **S**cience Program” の頭文字を取った「数理を基盤として新分野の自発的創出を促す理学教育プログラム」の略称です。今年度の企画説明を行いますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。途中入場・退席可。  
MACS について詳しくはこちら ▶ [www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/academics/programs/macs/](http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/academics/programs/macs/)



場所：理学研究科 6 号館南棟 401 講義室

**16:30 [5 限] より** H29 年度スタディグループの企画説明 (1 時間程度)

※下記の括弧内は代表教員

- データ同化の数理と応用：理論モデルとデータをつなぐデータサイエンス (坂上 貴之 | 数学・数理解析)
- 自然科学における統計サンプリングのプログラミング・シミュレーションの実践 (林 重彦 | 化学)
- VR で見る・3D で触る先端科学 (稲生 啓行 | 数学・数理解析)
- イメージングと数理の融合：動きや形の定量とモデリング (加藤 毅 | 数学・数理解析)
- 種々の実例から考えるパターン理論 (石塚 裕大 | 数学・数理解析)
- 本物を見て考えよう！：脊椎動物の胚観察から数理の可能性を探る (高瀬 悠太 | 生物科学)
- 振動／運動でつなぐ生命現象と数理的原理 (小山 時隆 | 生物科学)
- Category Theory and Sciences (佐々 真一 | 物理学・宇宙物理学)
- 細胞内化学反応の数理モデリング (太田 洋輝 | 物理学・宇宙物理学)



**上記終了後** 情報交換会

少量ですが、飲み物等をご用意します。

問い合わせ先：macs@sci.kyoto-u.ac.jp